

福島県教育委員会 教育長様
教育委員様

教科書採択の審議・採決の公開を求める要望書

2025 年 4 月 24 日

かながわ市民オンブズマン

代表幹事 大川隆司 保坂令子 佐藤満喜子

綾部祥一郎 中村晋輔

住所 231-0021 横浜市中区日本大通 17 J P R 横浜日本
大通ビル 8 階 横浜合同法律事務所内

E-mail; kana-ombuds@nifty.com

電話連絡先 090-9293-8446 (佐藤)

要望項目

- 1, 教育委員会会議における教科書採択に関する審議・採決は公開とし、傍聴を可能にしてください。

要望趣旨

当オンブズマンでは、「開かれた教育」を求めて、都道府県及び政令市と、神奈川県内の全教育委員会計 97 ヲ所を対象に、教育委員会会議の運営や記録に関する公開度調査を数年ごとに行っております。貴教育委員会からも、毎回ご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

4 回目の調査として、2023 年度及び 2024 年度 10 月末までの期間について、2024 年 11 月に「教育委員会会議の公開度に関する調査」を行いました。その結果、貴教育委員会において、早急に改善していただきたい事項がございました。

今回の調査では、全国の教育委員会に共通する具体的案件の例として、2023 年度および 2024 年度の教科書採択について、教育委員会会議での審議・採決の公開、採択結果や会議録等の公開時期を質問しました（質問 12, 13）。

質問 12 で、2023 年度・2024 年度に教科書採択の審議・採択を行ったのは 81 教育委員会で、そのうち教育委員会会議を非公開会議で行ったのは、2023 年度は 12 教育委員会、2024 年度は 11 教育委員会で、すべて都道府県教育委員会でした。

教科書採択は、不当な介入や過大な営業活動が起きる可能性もあるため、特に公正性・透明性が求められる手続きです。文部科学省も、毎年、公正確保を呼びかける通知を出して、積極的に情報公開するよう求めています。都道府県教育委員会は、県立学校の教科書採択を行うだけでなく、このような国の通知を伝えたり、選定資料を作成するなど、市町村教育委員会を指導する立場も担っています。にもかかわらず今回の調査で非公開会議を行ったのは、都道府県教育委員会だけでした。市町村教育委員会には教科書採択の公開推進の通知を伝えて、自らは会議公開に背をむけるのはどうしたわけでしょう。非公開の 11 教育委員会には、教科書採択時の教育委員会会議を公開で行うようにしてください。

以上

<提出先>福島県・茨城県・富山県・石川県・福井県・岐阜県・岡山県・山口県・徳島県・
香川県・宮崎県